



# 個人投資家説明会

## (2022年3月)

ウイン・パートナーズ株式会社 (3183)  
代表取締役社長 秋沢 英海

# ウイン・パートナーズについて

# 自己紹介



あきざわ ひでうみ  
**秋沢 英海** (61歳)

- 1960年12月 高知県室戸市生まれ  
学生時代は剣道に打ち込む (剣道四段)
- 1983年 3月 京都産業大学卒業
- 同年 4月 西本産業(株)入社  
(現 キヤノンライフケアソリューションズ(株))
- 1992年 9月 (株)タクミコンサーンへ営業部長として入社  
(現 (株)ウイン・インターナショナル)
- 1993年 2月 (株)ウイン・インターナショナルに社名変更
- 1994年 5月 代表取締役社長に就任
- 2002年 9月 株式を店頭登録
- 2013年 4月 ウイン・パートナーズ(株)を設立  
代表取締役社長に就任
- 2014年 9月 東証一部上場

# 本日の説明内容

- ◆ ウィン・パートナーズについて
- ◆ 事業内容
- ◆ 事業に対する考え方
- ◆ 取扱製品
- ◆ 医療機器市場と医療機器商社
- ◆ 今後の取組み
- ◆ 業績概況
- ◆ 株主還元

# 会社概要

- 証券コード : 3183 (東証一部)
- 本社 : 東京都中央区京橋二丁目2番1号 京橋エドグラン21階
- 資本金 : 5億5千万円
- 事業内容 : 医療機器販売等 (連結ベース)
- 代表者及び役員構成 : 代表取締役社長 秋沢 英海  
他、取締役 8名 (内、社外取締役 4名)  
内、監査等委員である取締役 3名
- 連結子会社 : (株)ウイン・インターナショナル、テスコ(株)、(株)エムシーアイ  
※3社は100%子会社
- 従業員数 : 連結553名 (2021年12月31日現在)
- 発行済株式数 : 30,503,310株 (自己株式1,795,073株を含む)

# 企業理念とビジョン

## 企業理念

**すべての人にベター・クオリティ・オブ・ライフを提供し、豊かな社会の実現に貢献します。**

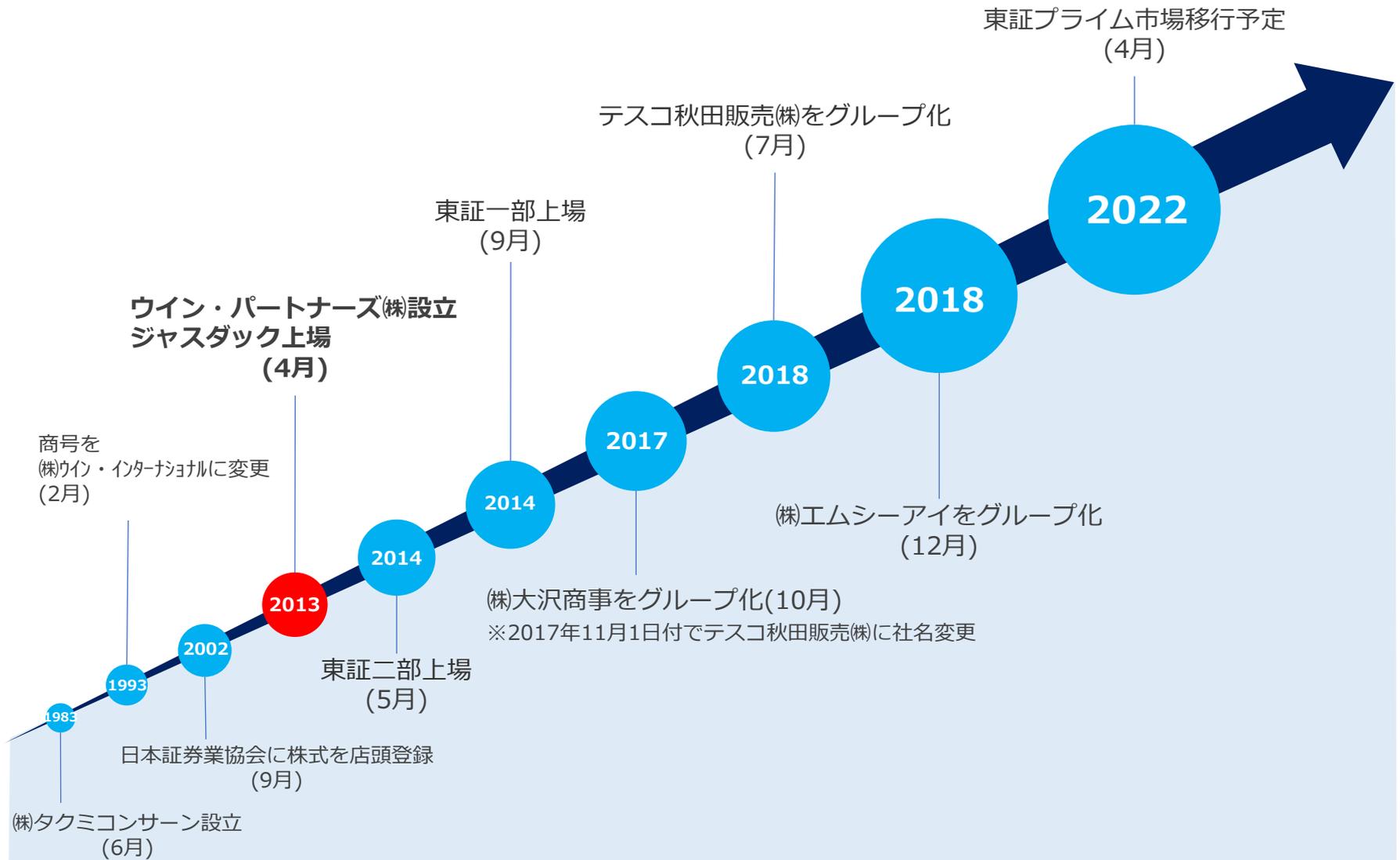
すべての人が健康で充実した日々を送れるよう、健康寿命の伸長に貢献することが、私たちの使命です。

## 企業ビジョン

**新しいニーズを創造し、次世代医療関連ビジネスのリーディングカンパニーを目指します。**

医療技術や情報通信技術の進歩に伴い、既存の医療サービスやビジネスモデルにとらわれることなく、既存、新規顧客の収益改善を実現し、シェアを拡大します。また、企業理念に賛同する企業をグループに迎え入れ、持続的な成長を目指すとともに業界再編を牽引し、医療業界の効率化に貢献します。

# グループの歴史



# 事業内容

# 医療機器商社

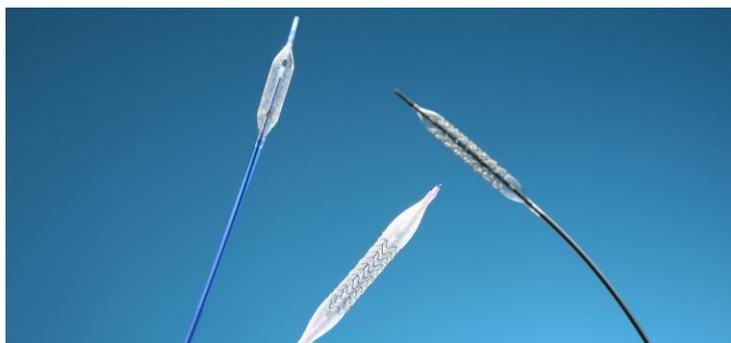


# 「低侵襲」

検査や治療の際に生じる、痛みや出血などの  
身体への負担がより少ない

(代表例)

- カテーテル血管内治療

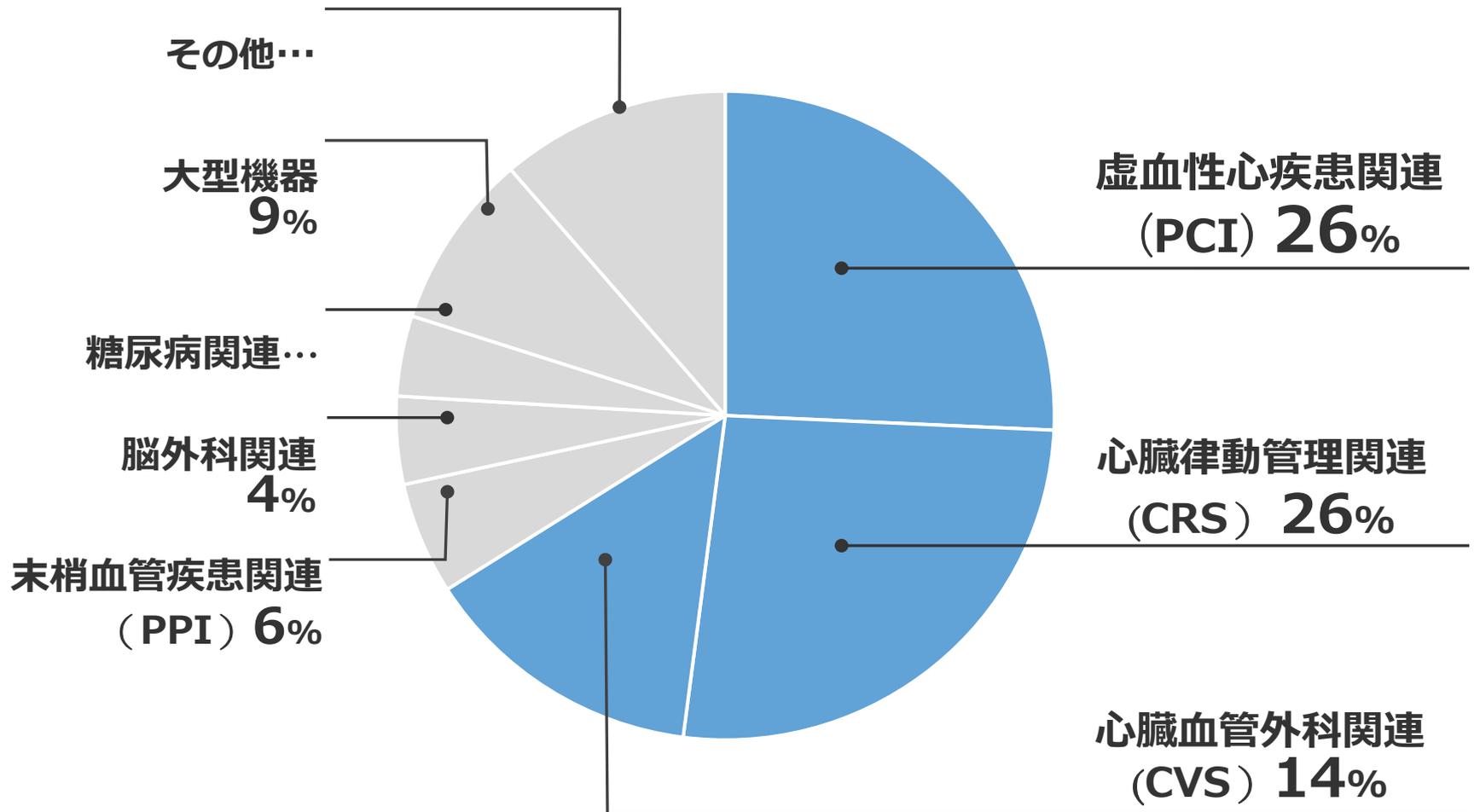


- 内視鏡手術



# 心臓関連機器が全体の約7割

(2021年3月期)



# 事業に対する考え方

# 顧客支援

## ◆ 集患支援

- 市場調査に基づく集患提案
- 施設認定の取得支援
- 人材紹介 など

## ◆ 医療現場支援

- 適正使用支援
- 医療機器・材料の在庫管理

# ESGへの取組み

- ◆ **サステナビリティ基本方針の制定**
- ◆ **サステナビリティ委員会の設置**

# 女性活躍推進サポート

## 「KIRARIS」発足

KIRARIS = 「KIRARI = 輝き」 + 「RISE = 上昇」

「仕事と家庭を両立できる環境の整備」、「女性活躍の推進」等を実現するべく、相談窓口の設置や社内研修の実施などを経営層に提案・提言。

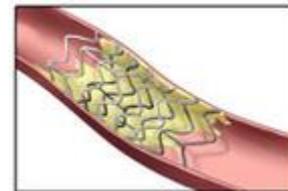
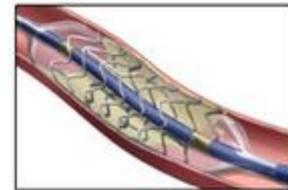
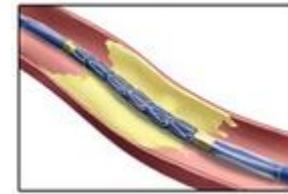
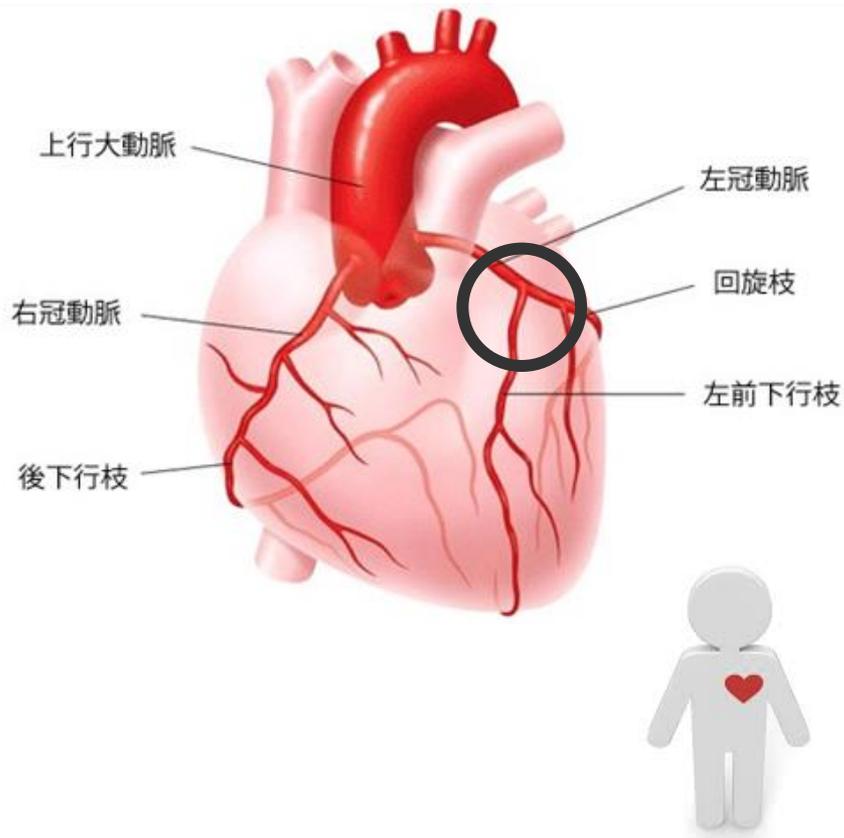


# 取扱製品

# 虚血性心疾患関連 (PCI)

心筋梗塞・狭心症を治療する医療機器

## 薬剤溶出型ステント (DES)



表面に塗布された薬剤が  
再狭窄を防止

# 心臓律動管理関連 (CRS)

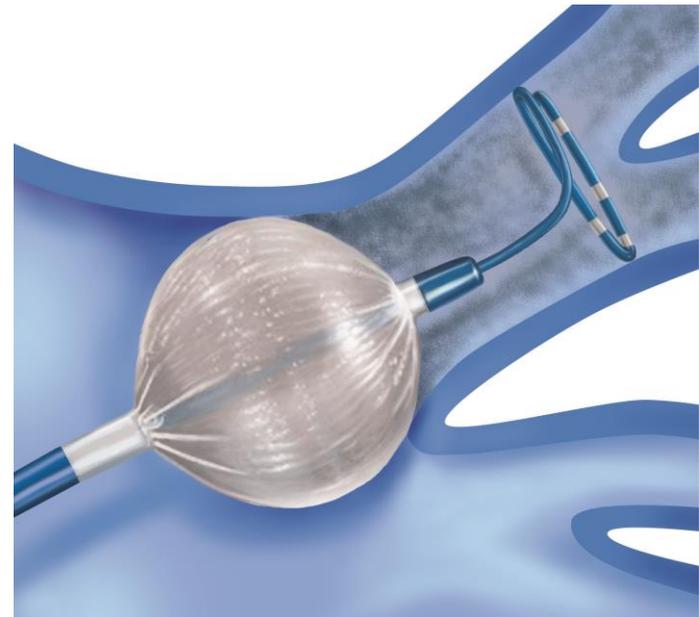
## 不整脈を治療する医療機器

### ペースメーカー



体内に植え込んで心臓に  
電気刺激を送る

### 冷凍アブレーションカテーテル

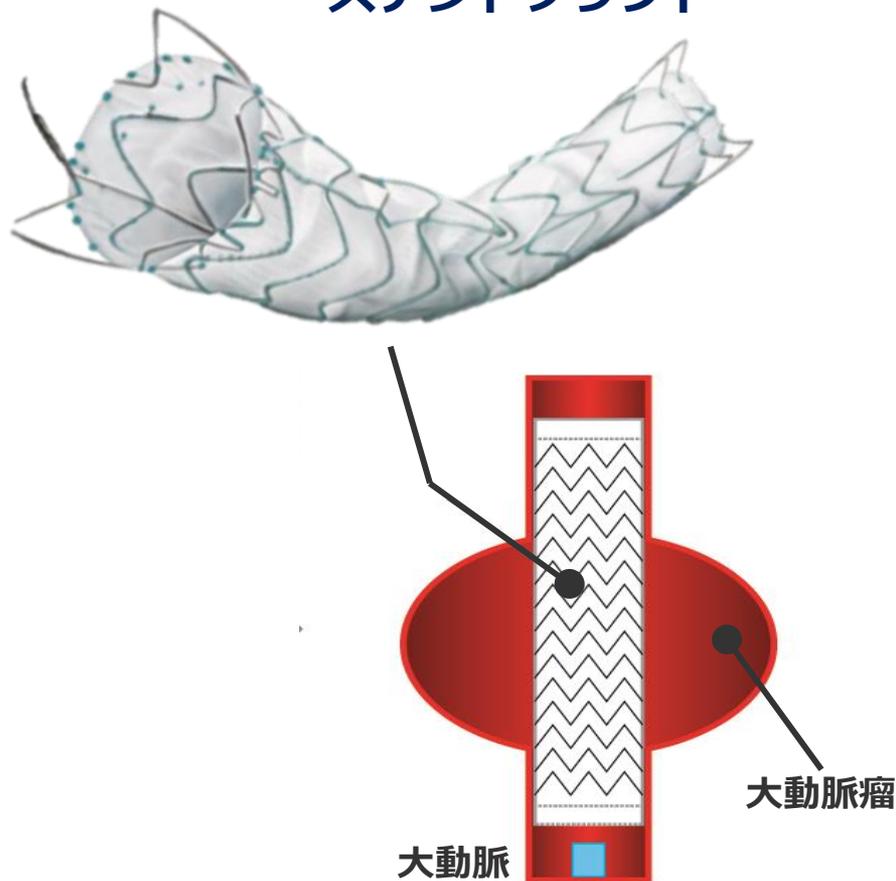


不整脈を引き起こす組織を冷凍す  
ることによって心房細動を治療

# 心臓血管外科関連 (CVS)

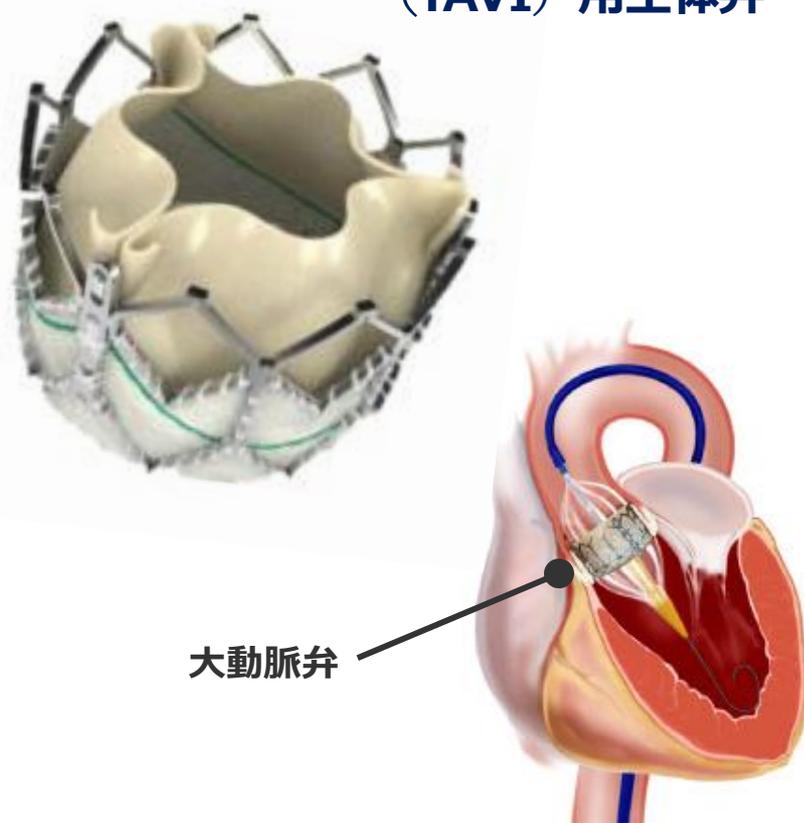
大動脈瘤・弁膜症等を治療する医療機器

ステントグラフト



ステントグラフトで大動脈瘤への血流を遮断

経カテーテル大動脈弁留置術 (TAVI) 用生体弁



カテーテルで生体弁を大動脈弁の位置に留置

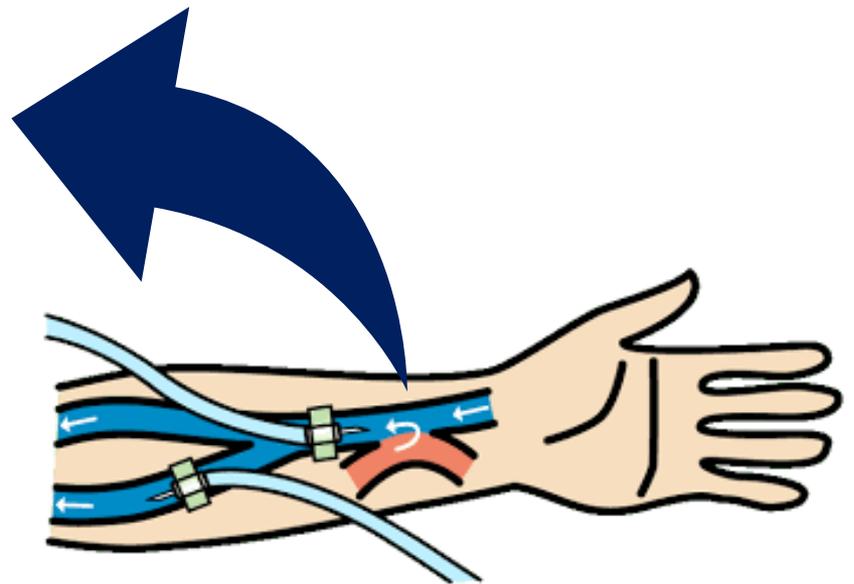
# 末梢血管疾患関連 (PPI)

心臓以外の血管疾患を治療する医療機器

## PTAバルーンカテーテル

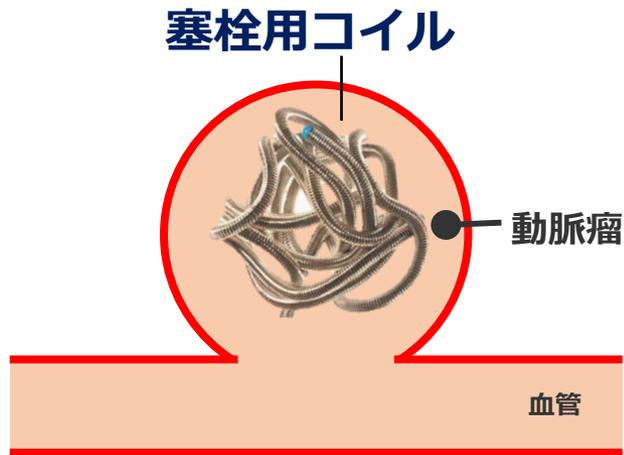


人工透析の影響で狭くなった  
シャントの治療

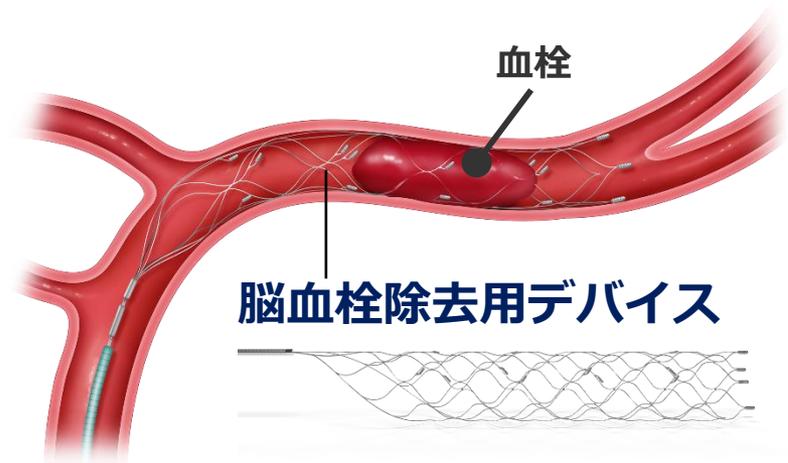


# 脳外科関連

## 脳の血管を血管内から治療する医療機器



脳の動脈にできた瘤（血管のこぶ）に金属製のコイルを詰め破裂するのを防ぐ



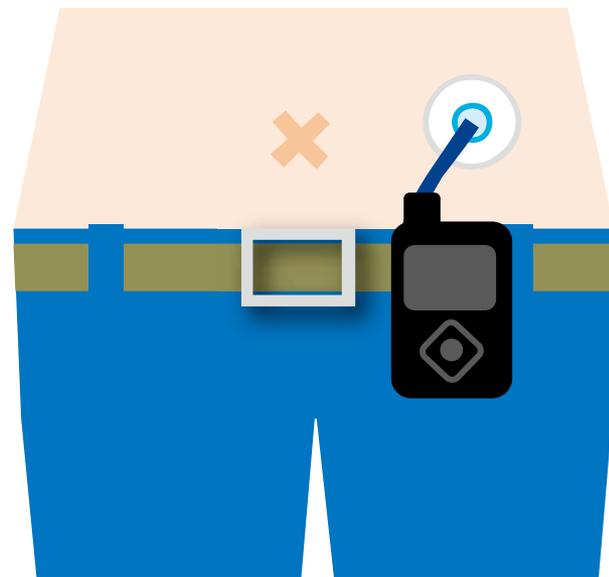
脳の血管内にできた血栓をカテーテルの先端に付いたステントで絡めとり、血流を再開させる



# 糖尿病関連 (DMS)

## 糖尿病を治療する医療機器

### インスリンポンプ

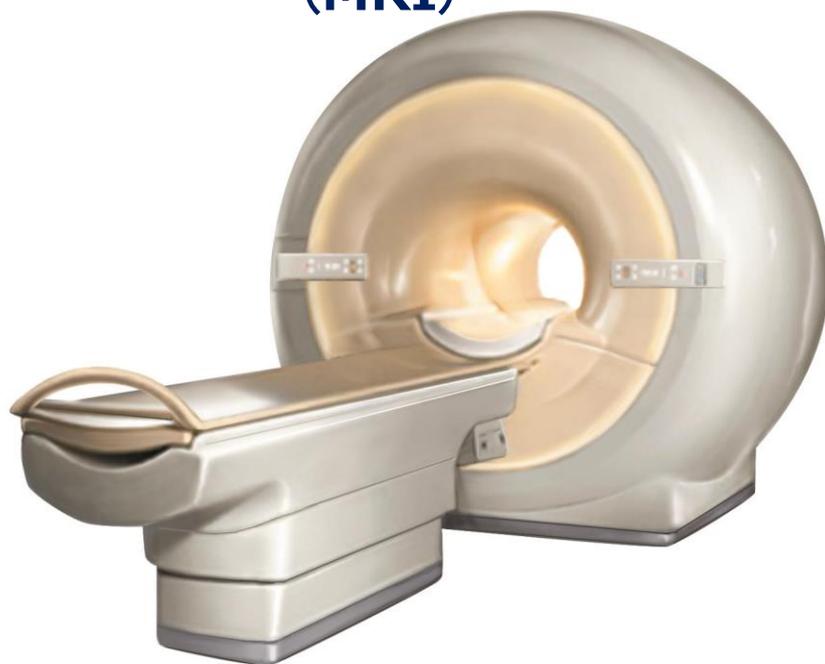


ポンプからインスリンを持続的に体内に注入

# 医療機器関連

診断・検査用機器など

磁気共鳴画像診断装置  
(MRI)

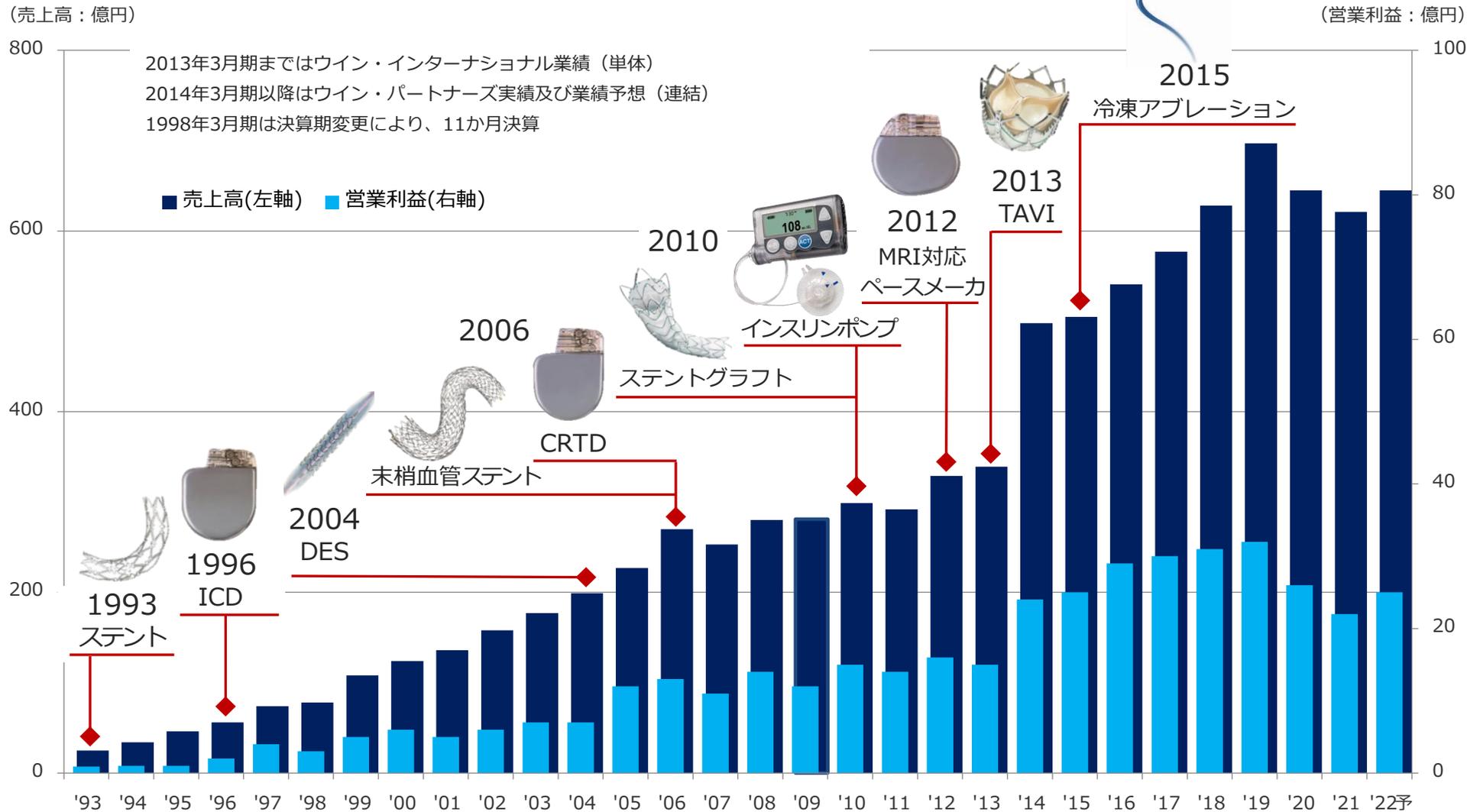


手術室等の設計施工



# 低侵襲医療とともに成長

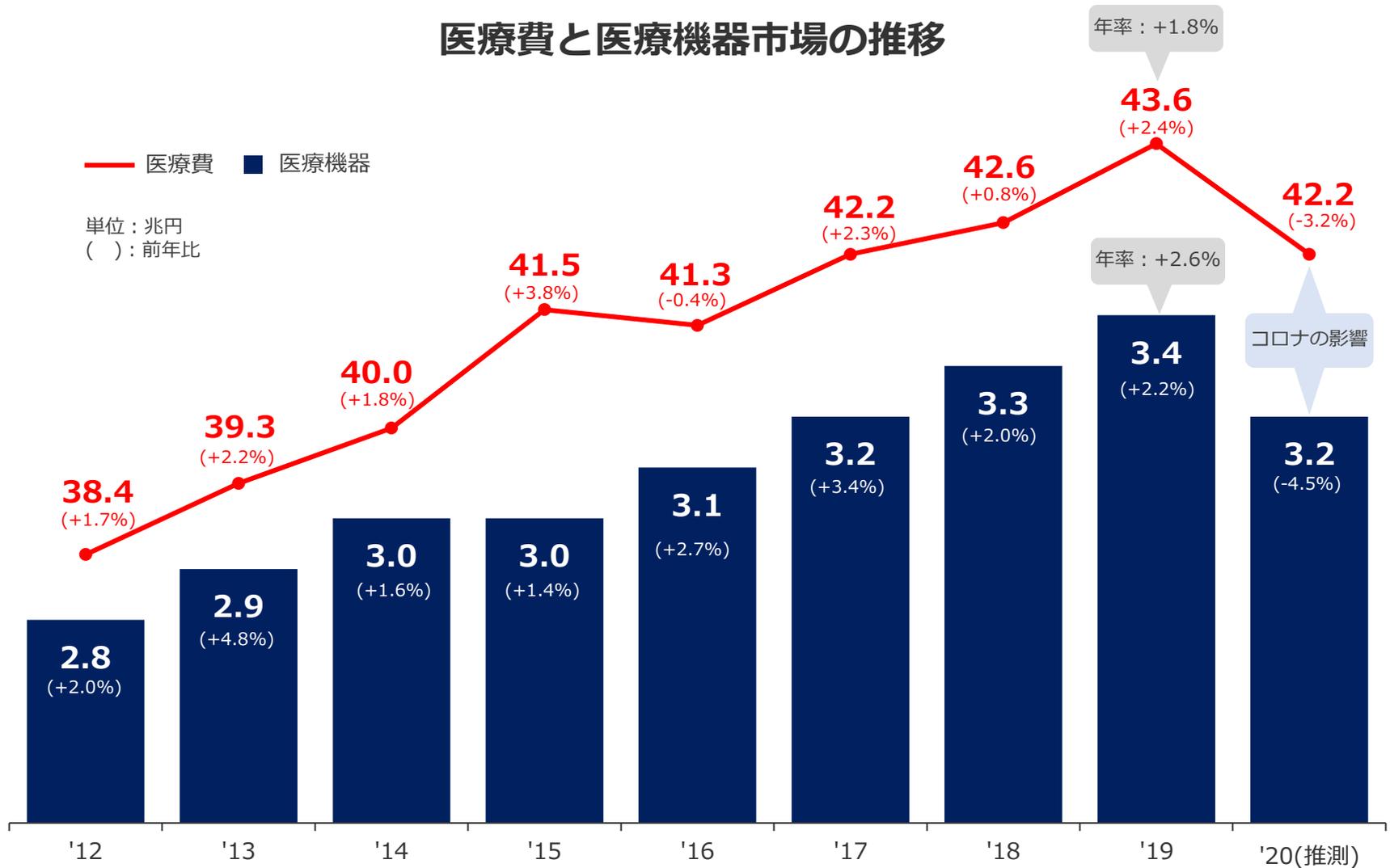
## 売上高、営業利益の推移



# 医療機器市場と医療機器商社

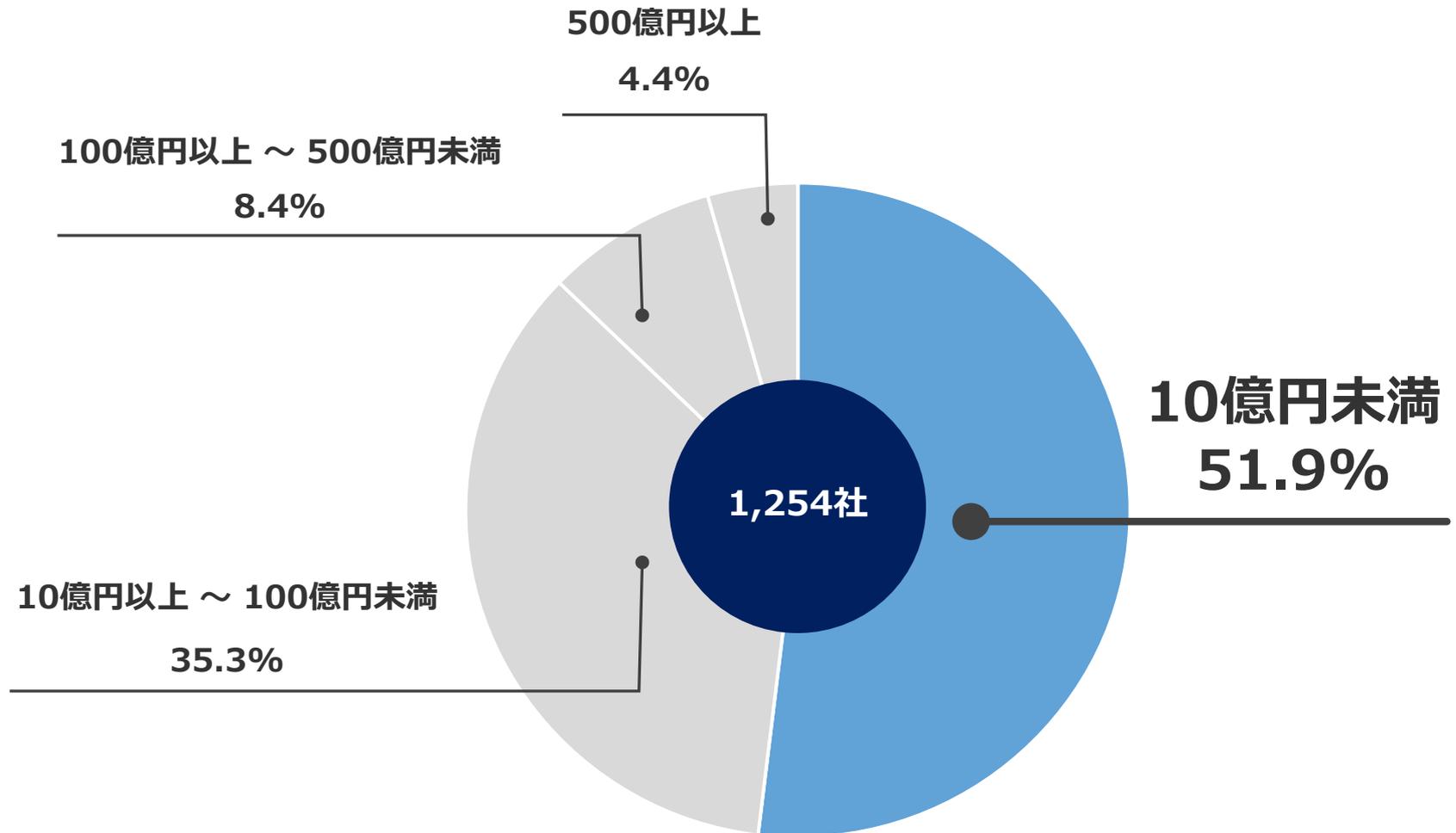
# 医療機器市場

## 医療費と医療機器市場の推移



# 医療機器商社の売上分布

1,000社以上が存在する、細分化された市場



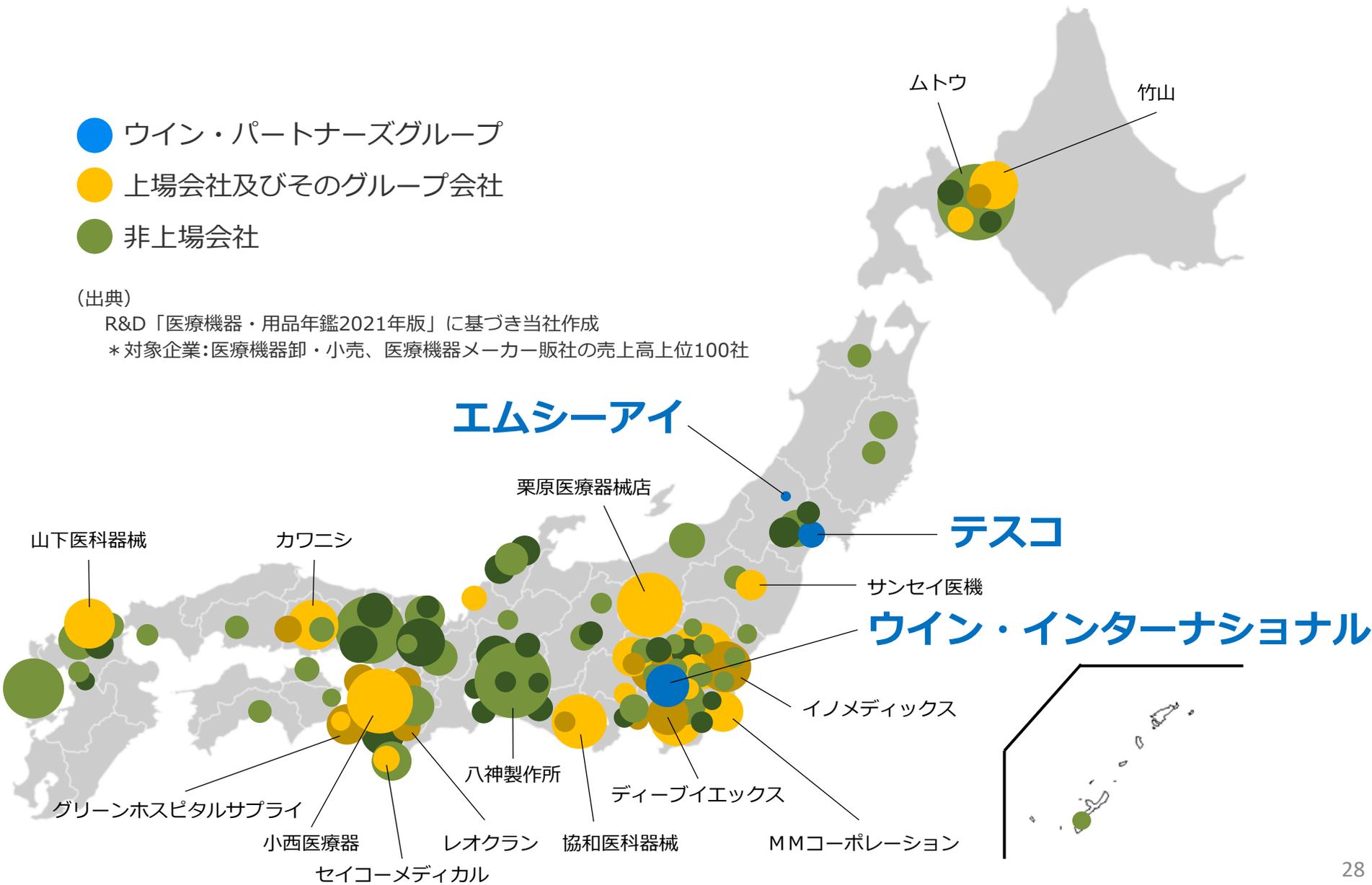
# 医療機器商社業界マップ

- ウイン・パートナーズグループ
- 上場会社及びそのグループ会社
- 非上場会社

(出典)

R&D「医療機器・用品年鑑2021年版」に基づき当社作成

\* 対象企業: 医療機器卸・小売、医療機器メーカー販売の売上高上位100社



# 今後の取組み

# 今後の取組み

- **物流改革**

WIN Heart Gate建設とRFIDの活用  
基幹システムの刷新と物販管理システムの開発

- **CRSへの注力**

市場の拡大に対応

- **エリアの拡大**

M&Aなど業容拡大に向けた調査継続

# 物流改革～WIN Heart Gate

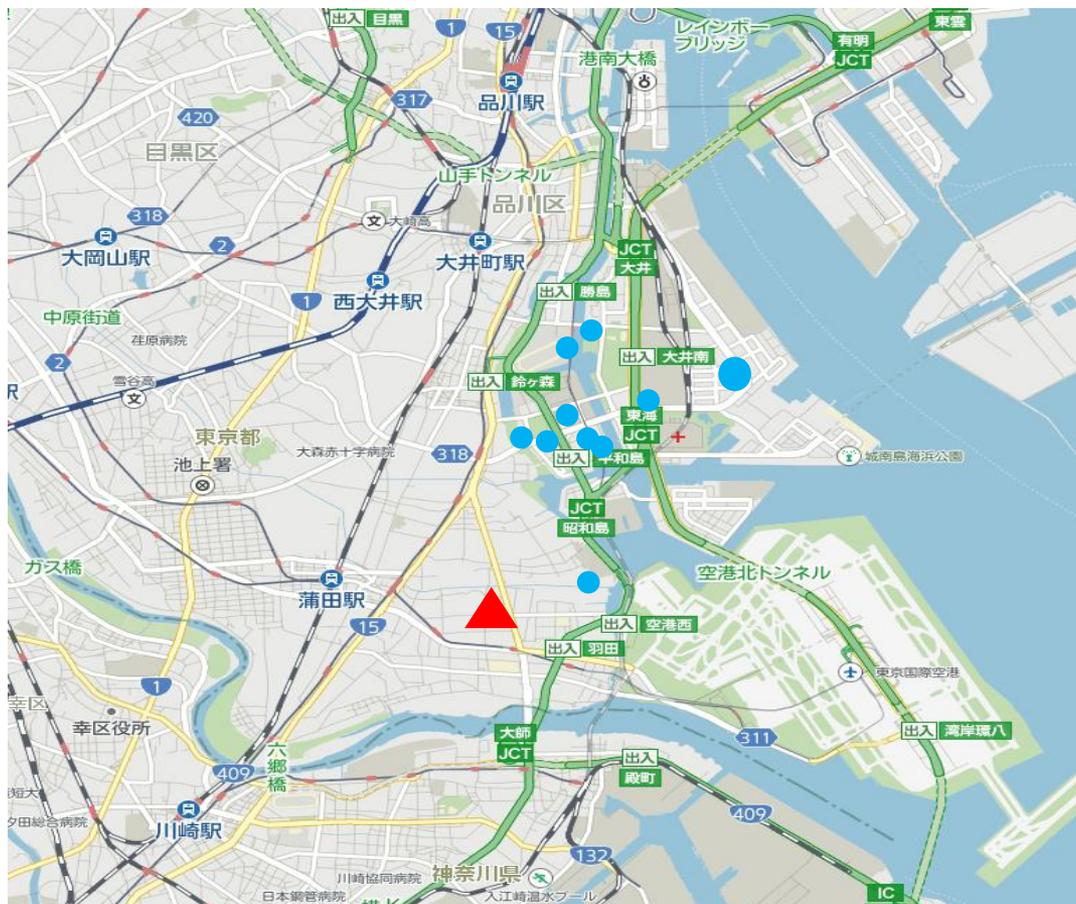


# 物流改革～WIN Heart Gate の目的

首都圏の営業拠点をカバーし、物流業務を効率化

- 商物分離
- RFID（ICタグ）の活用
  - －在庫管理業務効率改善
  - －トレーサビリティの向上
  - －在庫ロスの低減
- 配送効率のアップ など

# 物流改革～WIN Heart Gate 所在地



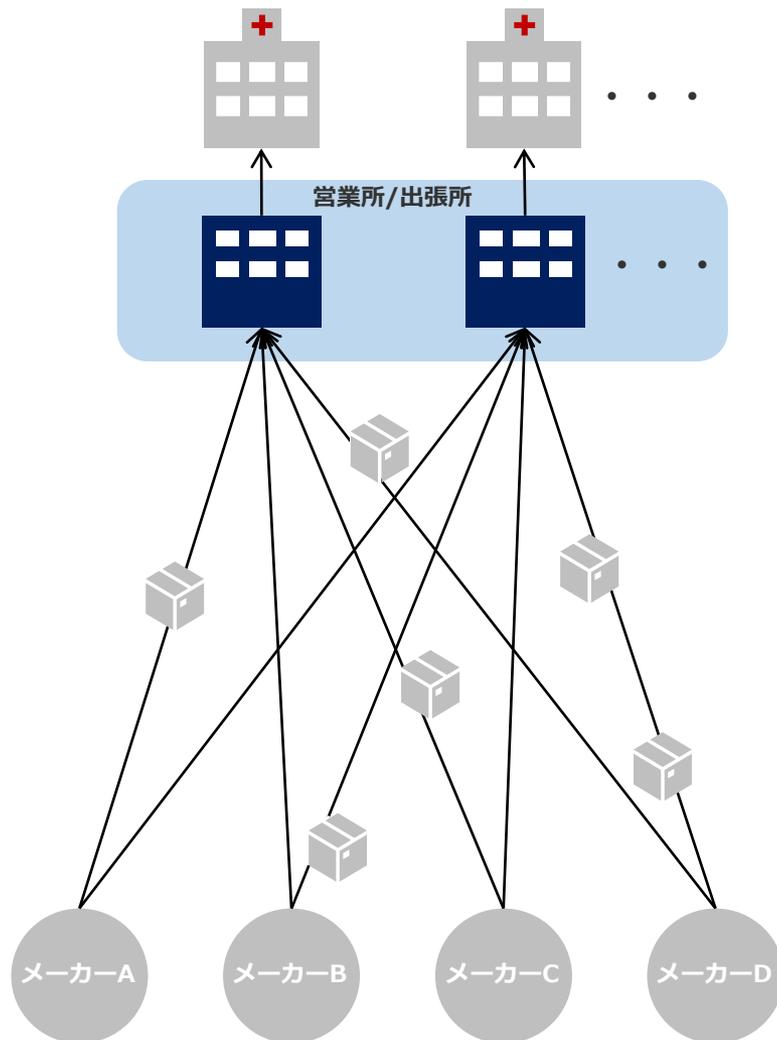
▲ WIN Heart Gate 用地

● 医療機器メーカー物流拠点  
(当社調べ)

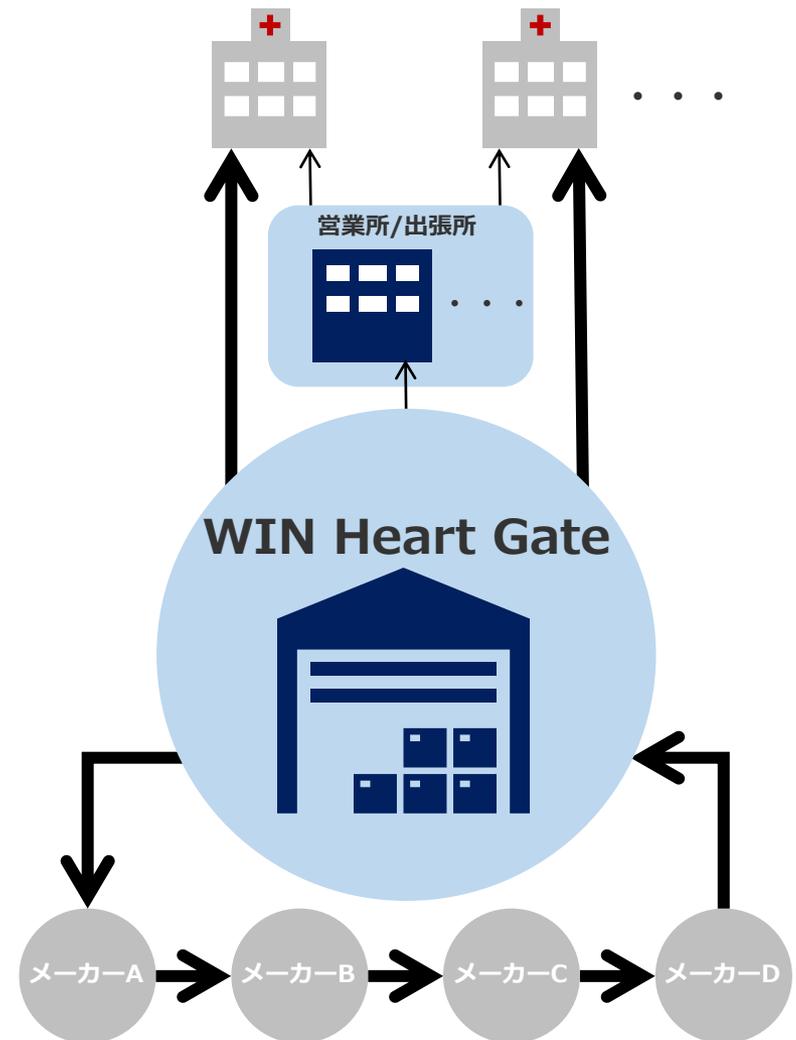
医療機器メーカーの物流拠点に近い

# 物流改革～WIN Heart Gate稼働後のイメージ

稼働前（現状）

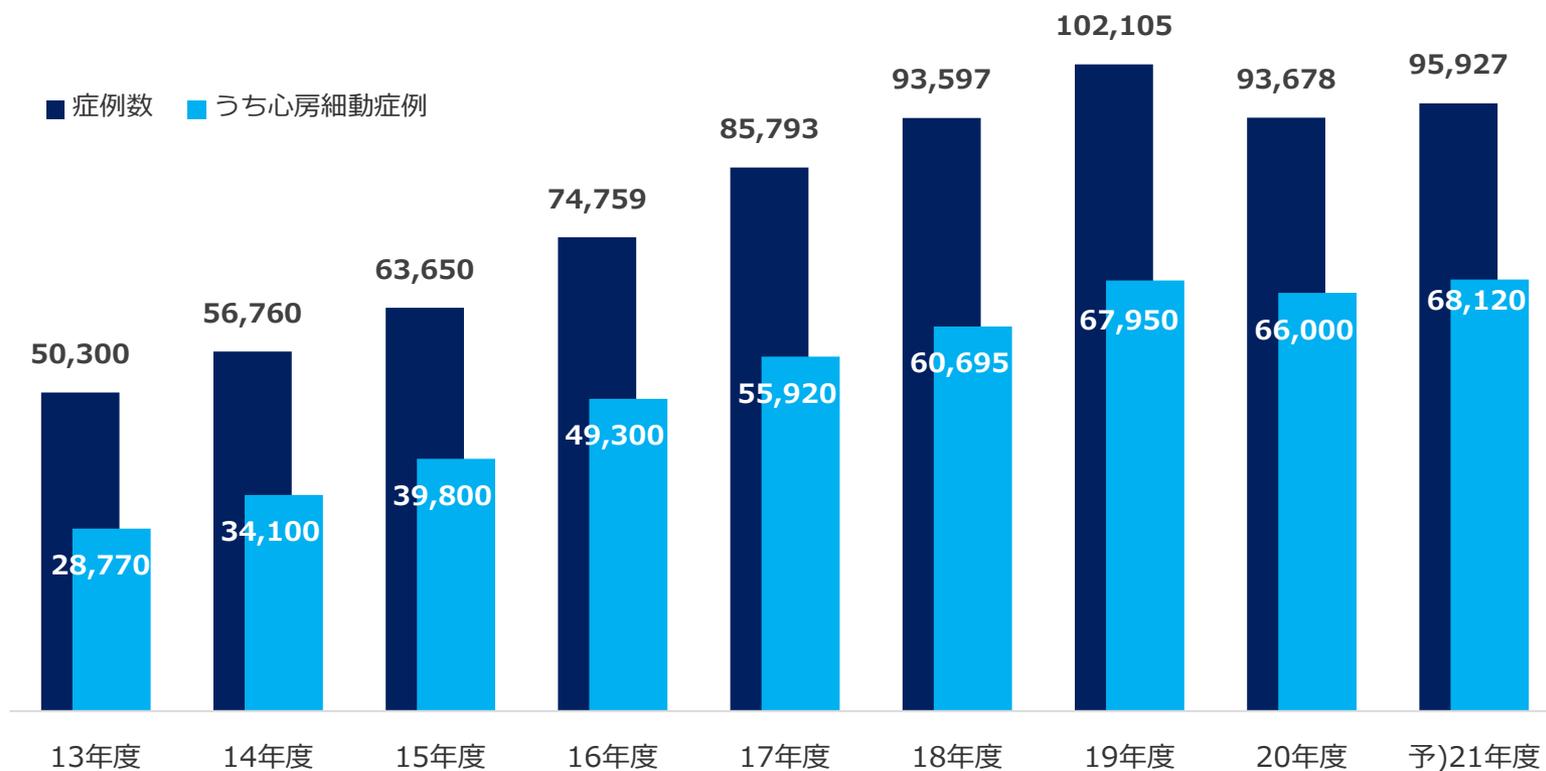


稼働後



# CRSへの注力

## 経皮的アブレーション（うち心房細動症例）推定症例数

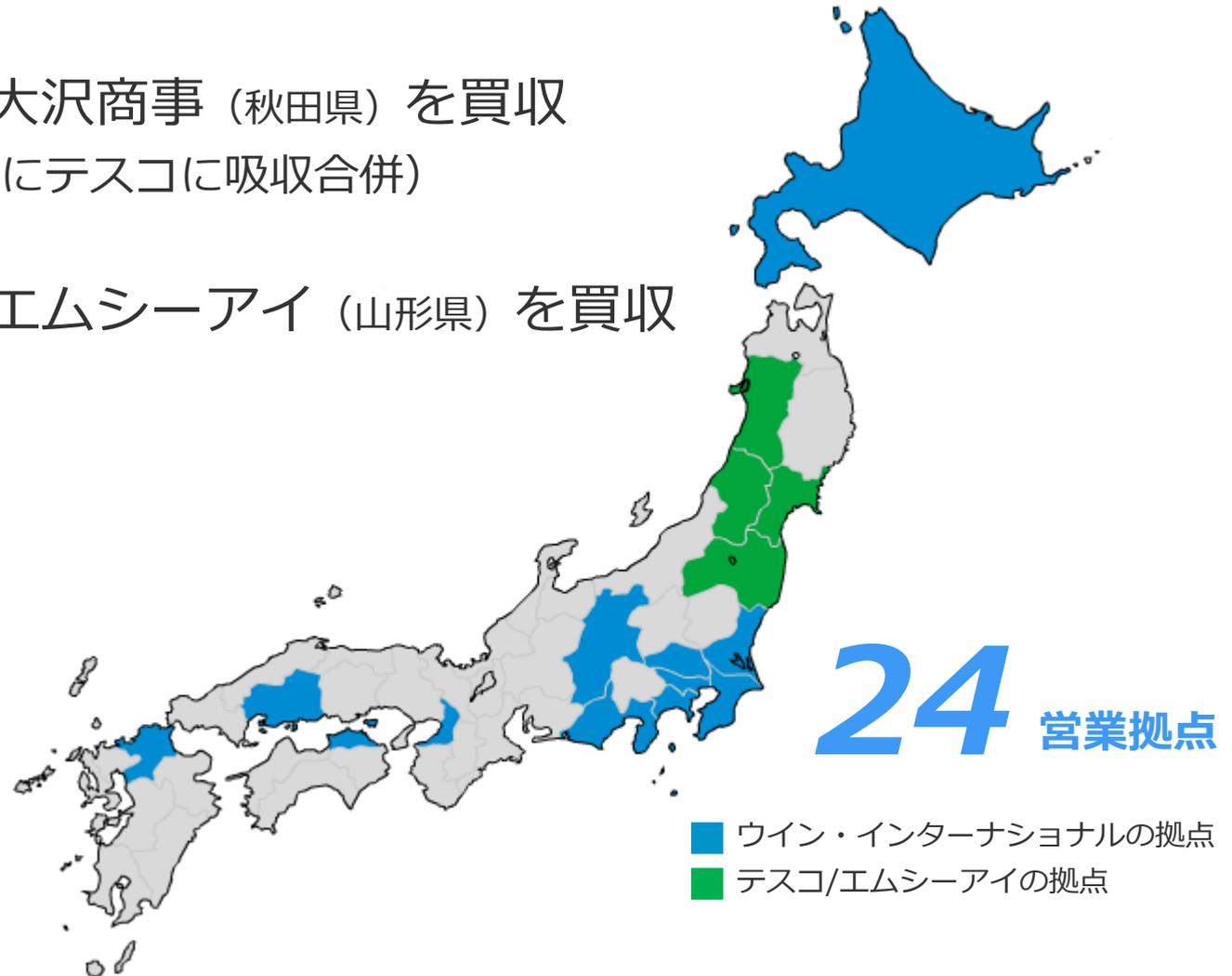


出典：矢野経済研究所「2021年版 カテーテル&チューブ、IVR製品市場の中期予測と関連製品の徹底分析」一部推定含む

# エリア拡大

## M&Aも積極活用

- 2017年10月大沢商事（秋田県）を買収  
（2018年7月にテスコに吸収合併）
- 2018年12月エムシーアイ（山形県）を買収



# 業績概要

# 2022年3月期 第3四半期累計 業績概要

(単位：百万円)

	前期3Q累計実績	当期3Q累計実績	前年比
売上高	44,470	<b>48,855</b>	+9.9%
営業利益	1,470	<b>2,147</b>	+46.1%
経常利益	1,478	<b>2,153</b>	+45.6%
四半期純利益	995	<b>1,462</b>	+46.9%
1株当たり四半期純利益(円)	34.67	<b>50.93</b>	—
1株当たり純資産(円)	716.63	<b>753.34</b>	—

# 第3四半期累計 決算のポイント

- **主要分野の症例数回復**
- **リベートプログラム、仕入れ交渉強化で売上総利益率の改善継続**
- **販管費の増加緩やかで、第3四半期累計の営業利益は大幅増益**

# 分類別売上高

(単位：百万円)	売上高	前年比(%)		構成比(%)
		数量	金額	
虚血性心疾患関連 (PCI)	12,885	+5.2	+8.5	26.4
心臓律動管理関連 (CRS)	12,919	+5.0	+5.9	26.4
心臓血管外科関連 (CVS)	7,330	+9.5	+14.7	15.0
末梢血管疾患関連 (PPI)	2,828	+9.5	+10.9	5.8
脳外科関連	2,124	+5.5	+5.4	4.3
糖尿病関連 (DMS)	2,104	-	+15.5	4.3
医療機器関連	4,588	-	+22.6	9.4
その他	4,074	-	+5.2	8.3
合計	48,855	-	+9.9	100.0

# 2022年3月期 通期業績見通し

# 2022年3月期 通期計画（期初計画通り）

2022年3月期	金額（百万円）	前年比（%）	百分比（%）
売上高	64,500	+3.8	100.0
営業利益	2,500	+10.9	3.9
経常利益	2,500	+10.3	3.9
当期純利益	1,700	+10.3	2.6
1株当たり当期純利益(円)	59.22		
1株当たり配当金(円)	35.00		

# 分類別 売上高計画

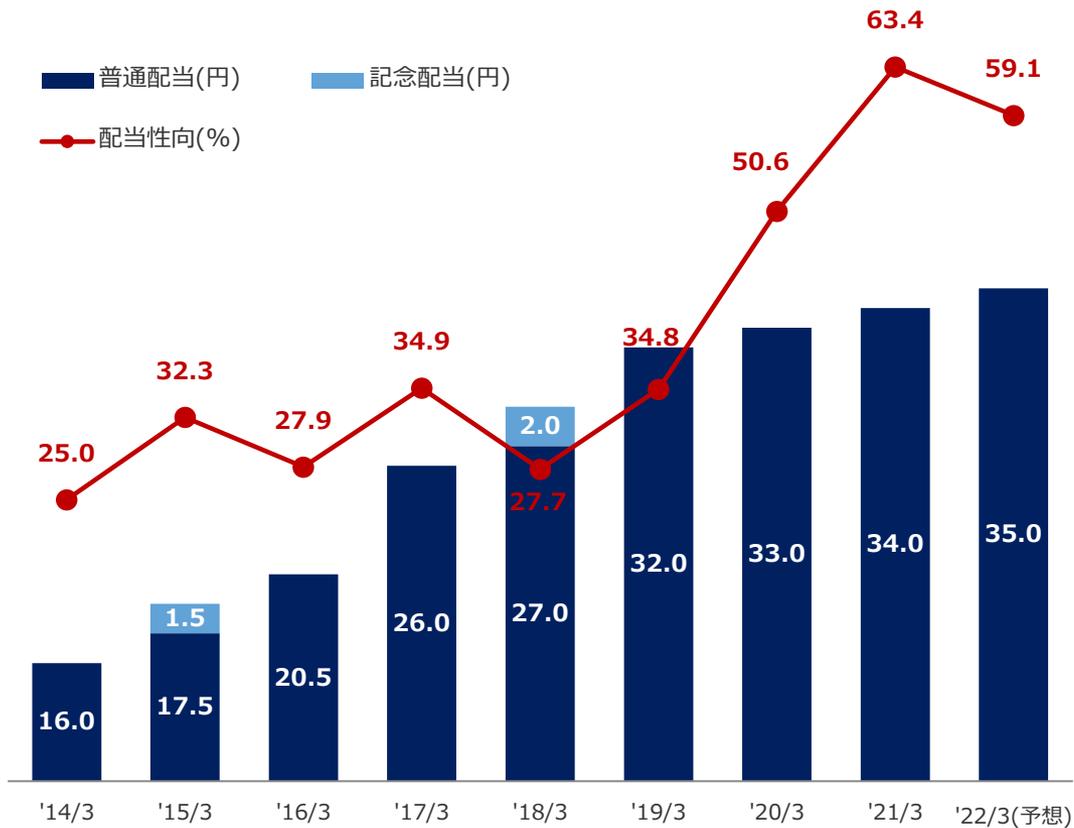
(単位：百万円)	売上高	前年比(%)	構成比(%)
虚血性心疾患関連 (PCI)	17,590	+10.1	27.3
心臓律動管理関連 (CRS)	17,420	+6.5	27.0
心臓血管外科関連 (CVS)	9,270	+6.9	14.4
末梢血管疾患関連 (PPI)	3,650	+5.2	5.6
脳外科関連	2,970	+9.3	4.6
糖尿病関連 (DMS)	2,650	+6.5	4.1
医療機器関連 ※	5,600	-9.6	8.7
その他	5,350	-14.4	8.3
合計	64,500	+3.8	100.0

※ 今期より大型機器と中小型機器を合わせて「医療機器関連」と記載

# 株主還元と株価

# 株主還元

## 配当と配当性向の推移



## 株主優待



- 保有株式数 100株 (1単元) 以上
- 優待品の内容 クオカード 1,000円分
- 発行基準日 毎年3月末日
- 贈呈の時期 6月下旬

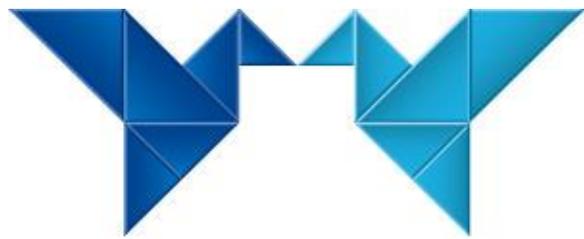
# 株価推移

(単位：円)



**ご清聴ありがとうございます**

**ございました**



**WIN PARTNERS**

WIN A BETTER QUALITY OF LIFE

## ロゴマークについて

幸せの象徴、青い鳥が向かい合ってつくる「W」  
それは私たちの頭文字であり、企業や人とのパートナーシップを表しています。  
三角形はひとつひとつの企業を表し、より良い社会に向けて自在に形を変え、  
進化しながら高みを目指す私たちの企業姿勢を伝えます。

この資料は投資家の参考に資するため、ウイン・パートナーズ株式会社（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものです。

当資料に記載された内容は、2022年3月9日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。投資を行う際は、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

**本資料に関するお問合せ先**

**ウイン・パートナーズ株式会社 社長室**

**TEL : 03-3548-0790 FAX : 03-3548-0791**

**HP : <http://www.win-partners.co.jp>**